



府六だより

府中市立府中第六小学校

2月号

令和8年1月30日

(児童数679名)

校長 小林 邦子

令和7年度 児童・保護者アンケート集計結果

日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。12月に行いました保護者アンケート(集計件数452件)及び児童アンケート(2~6年生・集計件数589件)の集計・分析が終了いたしましたので、ご報告いたします。保護者の皆様からは、本校の教育活動に対し、概ね良い評価をいただいている結果となっておりますが、改善が必要な点も見られました。今回の結果をもとに、さらなる教育活動の充実に努めてまいります。

アンケート結果は、保護者アンケート結果と児童アンケート結果を並べて示しました。保護者の方の認識とお子さんの認識の差についても、ご確認いただけると幸いです。

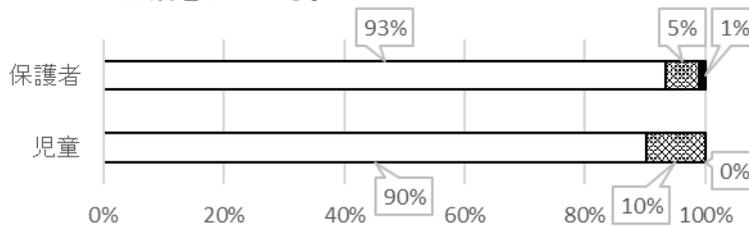
グラフについて

- ① 吹き出しで示した数値は割合(%)を表しています。
- ② 左から順に、肯定的評価(白色) 否定的評価(網目) 分からない(黒色)を表しています。
- ③ それぞれの質問は、上段が保護者(黒字)、下段が児童(黒抜き)の項目を表しています。

アンケートについて

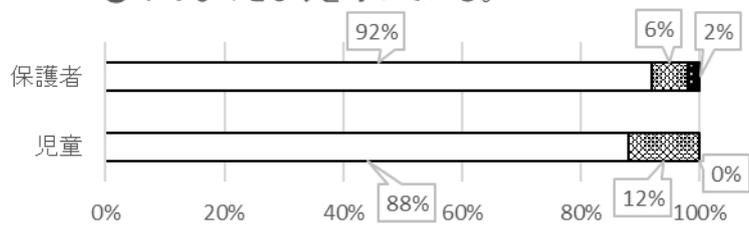
14~16の項目は、保護者の方のもののみです。

- ①お子さんは、友達と仲良く過ごしている。
①いじめや仲間はずれをせず、友達となかよく生活をしている。



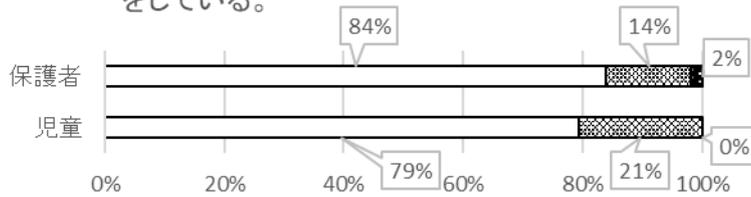
①保護者、児童ともに90%以上の方に肯定的な評価をいただきました。毎月の心の健康観察で、いじめの早期発見、早期対応を行い、学校や学級が安心できる場となるよう引き続き尽力していきます。

- ②お子さんは、きまりを守って行動している。
②みんなのきまりを守っている。



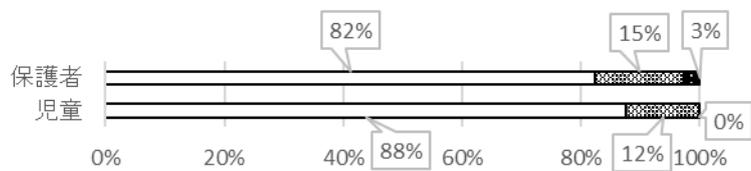
②児童では85%以上、保護者では90%以上の方に肯定的な評価をいただきました。道徳の授業等できまりがあることの意味を子供たちに考えさせ、きまりを自分で判断して守れるよう引き続き指導していきます。

- ③お子さんは、挨拶がしっかりとできる。
 ③レベル5のあいさつやていねいな言葉づかいをしている。



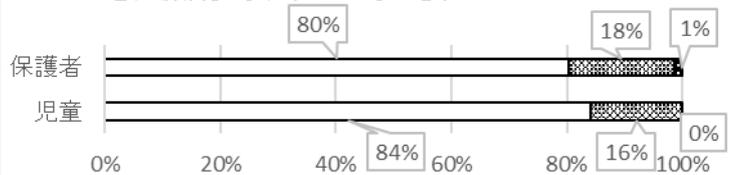
③保護者、児童ともに昨年度より、肯定的な評価がやや低下しています。オアシス週間（あいさつ運動週間）やあいさつカード等を活用し、子供たち自身があいさつの大切さを考えて行動する指導を継続していきます。

- ④お子さんは、自信をもって学校生活を送っていると思う。
 ④自分には良いところや得意なことがある。



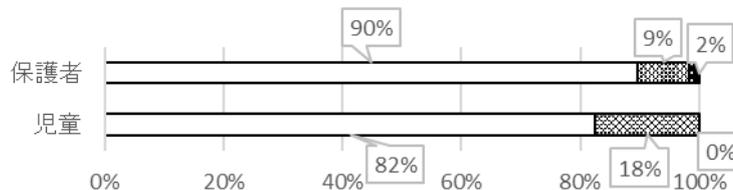
④児童では85%以上、保護者では80%以上の方に肯定的な評価をいただきました。今後も、教職員全体で「目を掛け、声を掛け、心を掛けて育てる」ことを重点に置き、学校生活全体を通して自尊感情を高めていけるようにします。

- ⑤お子さんは、学習や課題に取り組む時、最後までやり抜くことができる。
 ⑤やると決めたことややらなければいけないことを、最後までやりぬいている。



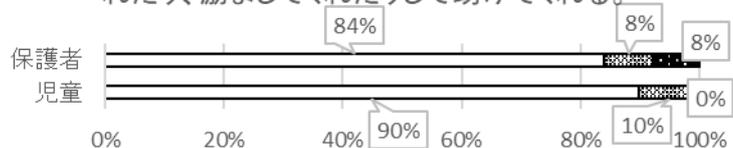
⑤80%以上の方に肯定的な評価をいただきました。今後も、学校生活全体を通して目標(めあて)を達成したり解決したりする過程を大切にしていきます。また、うまく課題を解決できなかった時には、個に応じた指導やICT機器を効果的に活用した支援を進め、粘り強く学習や課題に取り組むことができるようにしていきます。ご家庭でもご協力をお願いします。

- ⑥お子さんは、学校生活を楽しんでいる。
 ⑥学校は楽しい



⑥児童では80%以上、保護者では90%以上の方に肯定的な評価をいただきました。今後も、学校生活全体を通して望ましい人間関係を構築していけるように指導し、子供たちに寄り添い、誰もが安心して楽しく過ごせる学校となるよう尽力していきます。

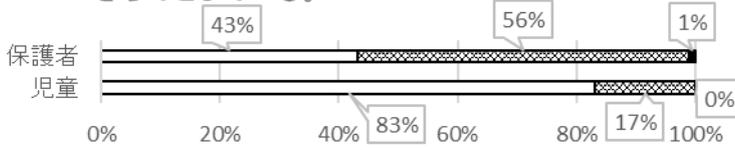
- ⑦学校はお子さんの声に対し、親身になって耳を傾け、受け止めようとしている。
 ⑦困っているときなどに先生たちは話を聞いてくれたり、励ましてくれたりして助けてくれる。



⑦おおむね肯定的な評価をいただきました。今後も、教職員一丸となって、子供たちに寄り添った指導・支援をしていきます。

⑧お子さんは、身の回りの整理・整頓がきちんとできる。

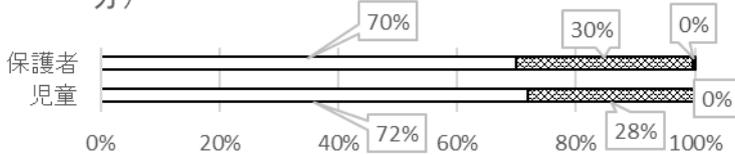
⑧学習の準備(筆箱・下敷きも含む)や片付けをきちんとしている。



⑧保護者では56%の方が否定的な評価をされています。学校では毎授業の準備や片付け、持ち物の管理を徹底し、身の回りを整理整頓できるよう働きかけていきます。落とし物の数も多くなっていますので、記名等のご協力をお願いします。

⑨お子さんは、毎日家庭学習に取り組んでいる。(目安:学年×10分)

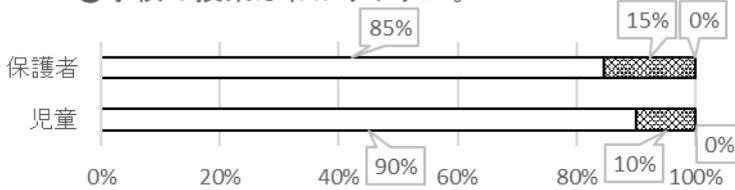
⑨毎日、家で学習する習慣(目安:学年×10分)...



⑨保護者の肯定的な評価は、昨年度と同程度ですが、児童の肯定的な評価は低下しています。今後も家庭での学習が習慣化されるよう、家庭学習パワーアップ週間の取組や児童の実態に合わせた課題の工夫を行っていきます。ご家庭との連携と協力をお願いします。

⑩お子さんは、漢字や計算力など学年の基本的な学習を理解している。

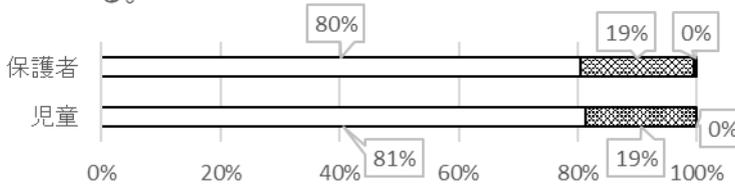
⑩学校の授業はわかりやすい。



⑩児童では90%、保護者では85%以上の方に肯定的な評価をいただきました。授業改善の取組が学力の定着につながってきていると考えています。今後も朝学習の時間やICT機器を効果的に活用するなど、指導の充実を図っていきます。

⑪お子さんは、体を動かすことを楽しみ、すすんで運動している。

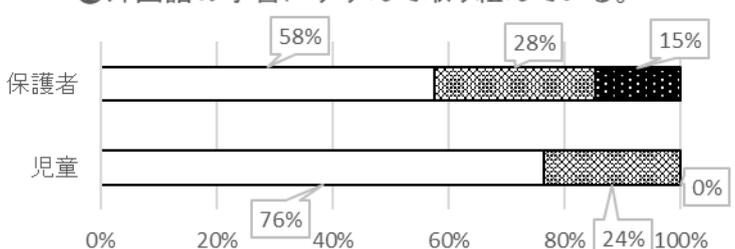
⑪体を動かすことが好きで、進んで運動している。



⑪保護者、児童ともに80%以上の方に肯定的な評価をいただきました。来年度も9月まで校庭の制限がありますが、さわやかなの時間や休み時間を活用したり、体育の授業で取り組んだ活動を日常化したりして、運動遊びに親しませるようにします。めあてを設定した体力向上に向けた取組(府中ロープチャレンジ)を全校で実施し、自分自身の体力の伸びを実感できるよう指導します。

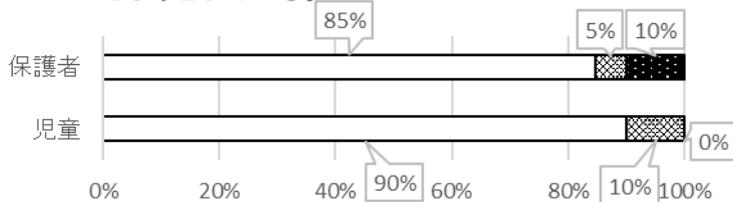
⑫お子さんは、外国語の学習を楽しみ、すすんで取り組もうとしている。

⑫外国語の学習にすすんで取り組んでいる。



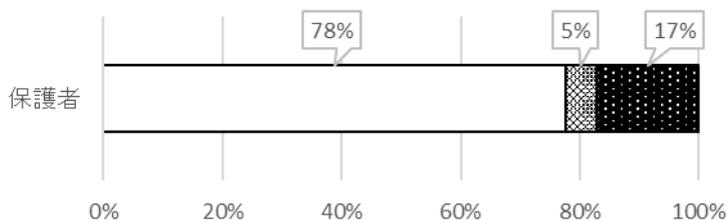
⑫児童では75%以上が肯定的な評価をしていますが、保護者の肯定的な評価は58%に留まっています。低学年の保護者の方も回答されているため、アンケートの取り方を検討していきます。外国語に親しむための「Enjoy English Week」を全校の取組として実施し、ALTの先生と授業以外(給食など)でも交流をするなど、様々な取組を通して外国語に興味をもてるよう、これからも指導を継続します。

- ⑬学校は、まちの良さを知り、大切にしようとする学習の機会を工夫している。
- ⑬自分たちのすまちのよさに気づき、大切にしようとしている。



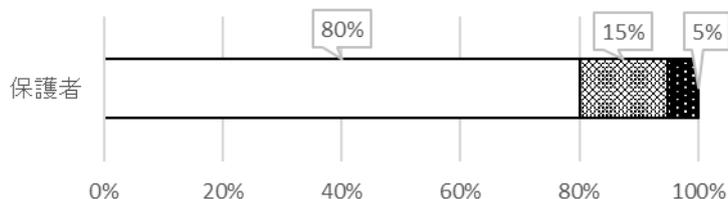
⑬児童では90%以上、保護者では85%の方から肯定的な評価をいただきました。今年度は六小創立70周年に係る行事や学習活動を通して、学校や地域のよさを考える活動を行いました。今後も学校と地域の歩みを学ぶ機会を一層充実させ、地域を大切に思う子供の育成に努めていきます。

- ⑭学校は保護者や地域の要望に迅速に対応している。



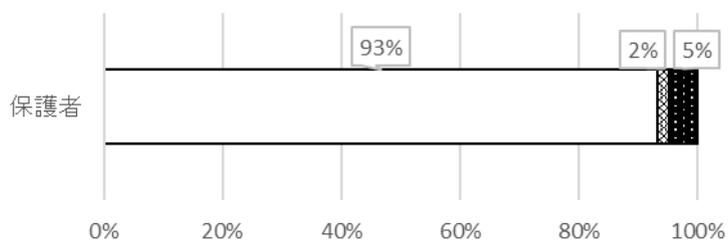
⑭肯定的な評価は昨年度より5%向上しました。引き続き保護者や地域の要望に応えていくように尽力します。

- ⑮家庭に必要な情報が学校から提供されている。



⑮80%の方から肯定的な評価をいただきました。児童の生活の様子をホームページで学校日記として配信していますが、今後もホームページの更新やスマート連絡帳などICTを活用し、学校だよりや学年の窓をはじめとする情報提供を推進していきます。

- ⑯学校は児童の安全(火災や地震、不審者への対応など)について配慮できている。



⑯90%以上の方に肯定的な評価をいただき、昨年度より2%向上しました。新校舎の構造を踏まえ、警察の方にも協力していただきながら、より実践的な不審者対応訓練を行いました。今後も実践的な不審者対応訓練や避難訓練を継続し、安全に学校生活を送ることができるようしていきます。

～記述欄より～

○今年が70周年記念で例年とは違うイベントも色々ありましたが、先生達が子供達と一緒に楽しんでくれている様子が見られてとても良かった。

○ロープチャレンジなど、皆でやれる運動があるのはとてもよいと思う。

○日光移動教室では、普段の学校生活では経験できないことがたくさんできて良かった。

○担任の先生が、子どものやりたい事を否定せずに挑戦させてくれ、子どもの学ぶ力がついた。

○いつも親身になって子どもの様子を伝えてもらえるので、安心している。また、たてわりやラララコンサートなど、友達と団結して何かをやり遂げる行事があること、人とのコミュニケーションについて考える場面があり、子どもの成長につながっていて感謝している。

○定期的に地域清掃、町探検や六小農園など地域に関わる授業もあり、よいと思う。地域に興味をもつことはもちろん、子供達にとってとても良い活動になると思う。

○「いつでも学校に見に来て下さい」というその言葉だけでも安心と信頼ができると思う。

○たてわり活動は、どの学年の子どもにとっても、とてもよい経験になっていると思う。

○教職員や生徒の特性を生かして日々の学習などに取り組んでいると感じている。記念事業のマスコットなど生徒の素晴らしいキャラクターなどにも感心した。

●感染症の状況について随時報告がほしい。感染症が流行しやすい時期における感染症拡大防止対策について

➡学年や学級閉鎖が決定した際は、対象の学級だけでなく、全保護者へスマート連絡帳で情報提供をしています。また、風邪症状等を含め、体調不良傾向のお子さんが多い場合は、対象学年・学級等にスマート連絡帳で情報提供を行い、給食指導などでの感染防止対策の強化を引き続き行っていきます。

●タブレット端末の使用（学校や家庭での活用）について

➡タブレット端末については、次年度から子供たちが使用する端末が新しくなります。学校で児童が個別に使用する際は、ねらいや使い方の留意点を伝え、充実した学びにつながるよう指導していきます。また、日々の持ち帰りを通し、欠席した児童への連絡や学習支援等に生かし、充実した活用につなげていきます。

教員の励みになるたくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。ご紹介したご意見は紙面の都合により一部となりますが、皆様からお寄せいただいたお一人お一人の声を大切に、今後の教育活動に生かしてまいります。

副校長 神菌 博之